

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【公開番号】特開2007-308667(P2007-308667A)

【公開日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【年通号数】公開・登録公報2007-046

【出願番号】特願2006-155038(P2006-155038)

【国際特許分類】

C 0 8 F 10/06 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 10/06

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月15日(2009.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロピレンから導かれる構成単位を 9 0 mol % ~ 1 0 0 mol % と、エチレンおよび炭素原子数 4 ~ 2 0 の - オレフィンから選ばれる一種以上から導かれる構成単位を 0 mol % ~ 1 0 mol % とを含み（但し、構成単位の合計量は 1 0 0 mol % である。）、下記の要件[1] ~ [3]のすべてを満たすプロピレン系重合体。

[1]  $^{13}\text{C}$  - NMR により測定されるシンジオタクティックペンタッド分率（rrrr分率）が 8 5 % 以上である。

[2] 示差走査熱量計（DSC）より求められる融点（ $T_m$ ）が 1 4 5 以上であり、且つ融解熱量（ $H$ ）が 4 0 m J / m g 以上である。

[3] 示差走査型熱量計で求めた等温結晶化温度を $T_{iso}$ 、等温結晶化温度 $T_{iso}$ における半結晶化時間を $t_{1/2}$ とした場合、 $110 \leq T_{iso} \leq 150$ （ $^{\circ}\text{C}$ ）の範囲において下記式(Eq-1)を満たす。

【数 1】

$$1.67 \times 10^4 \exp(0.10 \times T_{iso}) \leq t_{1/2} \leq 5.56 \times 10^4 \exp(0.12 \times T_{iso}) \quad \text{---- (Eq-1)}$$

【請求項 2】

n-デカン可溶部量が 1 重量 % 以下であることを特徴とする請求項 1 に記載のプロピレン系重合体。

【請求項 3】

下記要件[a] ~ [d]を同時に満たす請求項 1 または 2 に記載のプロピレン系重合体。

[a] 引張り弾性率が 5 0 0 ~ 2 0 0 0 M P a の範囲にある。

[b] 引張破断強度が 2 0 M P a 以上である。

[c] 厚さ 1 m m のプレスシートの内部ヘイズ値が 5 0 % 以下である。

[d] 針侵入温度が 1 4 5 以上である。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプロピレン系重合体から得られる成形体。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプロピレン系重合体から得られるシート。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプロピレン系重合体から得られる未延伸または延伸フィルム。

【請求項 7】

少なくとも 1 層が請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプロピレン系重合体を含有してなる層である積層体。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプロピレン系重合体から得られる不織布。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

さらに本発明は、上記したシンジオタクティックプロピレン重合体 (A)、(A') または (A'') から得られる成形体も含む。

本発明は、上記したシンジオタクティックプロピレン重合体 (A)、(A') または (A'') から得られるシートも含む。

本発明は、上記したシンジオタクティックプロピレン重合体 (A)、(A') または (A'') から得られる未延伸または延伸フィルムも含む。

本発明は、少なくとも 1 層が上記したシンジオタクティックプロピレン重合体 (A)、(A') または (A'') を含有してなる層である積層体も含む。

本発明は、上記したシンジオタクティックプロピレン重合体 (A)、(A') または (A'') から得られる不織布も含む。